

【部局長シート】

平成30年度 議会事務局の「実行宣言」

作成者 (評価者)	局長	福島 ひろみ
--------------	----	--------

基本方針と使命
<p>議会事務局は、議決機関である議会の補佐機関であり、「円滑な議会運営に必要な業務を進める」、「議会及び議員の活動をサポートする」などの役割があります。議会は、二元代表のもと、市民の負託に応えるため、政策に対して重要な意思決定を委ねられているとともに、監視機能や調査機能を有し、市政が適正に行われているかをチェックしています。こうした議会の権限と責任は大きく、議会をサポートする議会事務局の役割も大きいといえます。そして、議会改革の推進を図り、広報広聴機能の充実と、市民の声を反映した政策課題に取り組む委員会活動をサポートしていきます。</p>

『松阪市総合計画』との関わり	—
----------------	---

平成29年度の評価			
評価基準…A (90%以上)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)			
宣言①	サポート体制の強化を図り、市民と議会をつなぎます。 ～議会活動の情報を、早く・わかりやすく、市民の皆さんに伝えま す～	評価	A
【主な理由】 議会だより「みてんか」では、松阪工業高校の生徒の議場見学や松阪商工会議所女性部との意見交換会の様子を掲載するなど、市民参加型の広報とする工夫をし、音声によるホームページ公開も実施しました。			
部局マネジメント方針			
情報共有とチームワークで、議会活動をサポートします。		評価	A
一人ひとりが専門的知識の習得に努め、事務局全体の能力向上を図ります。		評価	A



平成30年度 議会事務局の「実行宣言」			
宣言①	議会白書の作成と、委員会活動等での 政策課題への取組をサポートします。		
部局マネジメント方針			
情報共有とチームワークで、議会活動をサポートします。			
議会改革の推進に向けて、職員も意識向上に取り組みます。			

【課長シート】

組織名	議会事務局	作成者（評価者）	局長 福島 ひろみ
関係する 「実行宣言」	平成29年度	サポート体制の強化を図り、市民と議会をつなぎます。 ～議会活動の情報を、早く・わかりやすく、市民の皆さんに伝えます～	
	平成30年度	議会白書の作成と、委員会活動等での 政策課題への取組をサポートします。	
関係する『総合計画』施策	—		
<b>課の基本方針と使命</b>			
<p>議会事務局は、議事・調査・総務の業務体制で、円滑な議会運営に努めています。議会の権限である議決権や検査権、調査権などが十分に機能し、市民福祉の向上に資することが議会の使命であり、事務局は、そのための議会活動をサポートします。そして、「開かれた議会」に対応すべく、議会の活動情報を市民に伝える、議会への市民参加を促す、広報広聴機能の充実が必要と考えます。平成30年度は、議会改革の取組として、わかりやすい議会白書の作成や委員会活動の充実・強化等があり、さらに、新しい特別委員会も設置されたことから、適切なサポートに努めます。</p>			

<b>平成29年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）</b>
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会活動事業では、議長、委員長等の議事及び議員活動をサポートし、円滑な議会運営に努めました。議員の政策能力向上のための行政視察では72%の満足度があり、議会力の向上を図りました。</li> <li>・議会広報事業では、議会日より「みてんか」を住民参加型広報とするよう工夫し、ホームページでの音声による公開（発行5回）も実施しました。また、市ホームページ、「ぎゅうっと松阪（フェイスブック）」への議会情報の発信をタイムリーに行いました。</li> <li>・職員が議会運営及び法務能力の向上に資する研修会等に参加し、事務局体制の強化に努めました。</li> </ul>
<p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・政務活動費については、交付率が32%でした。このことは、昨年7月に改選が行われたため、その前後に分けた交付となったこと、また、退任された議員においては、特に積極的な活用が図られなかったことが挙げられます。</li> <li>・会議録作成事業においては、9月議会の議事録が11月議会までに公開できませんでした。これは、9月議会が決算議会であり、その会議録量が多く、また、11月議会との期間も短いことが要因です。</li> </ul>

議会事務局 事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成29年度				平成30年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針		
1	議会活動事業費	一般	-	8,043	/	行政視察内容の満足度		↗ 拡大	8,838	/	専門的知見の活用		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						80%	72%				A	4回			
2	政務活動費補助金	一般	-	8,400	/	議員の調査研究等の活動費を交付		→ 現状維持	8,400	/	議員の調査研究等の活動費を交付		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						100%	33%				D	100%			
3	議会広報事業費	一般	-	10,964	/	「みてんか」の音声によるホームページ公開		↗ 拡大	11,327	/	わかりやすい議会白書の作成と全戸配布		↘ 縮小		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						5回	5回				A	1回			
4	会議録作成事業費	一般	-	4,791	/	会議録を次期定例会までにホームページ公開		→ 現状維持	5,060	/	会議録を次期定例会までに作成		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						4回	3回				B	4回			
5	議会公用車購入事業費	一般	-	4,980	/	安全で機能的な車を効果的に購入		— 終了	0	/	-		— 終了		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						1台	1台				A	-		-	-
6	議会一般経費	一般	-	7,985	/	コピーカウント料の前年度比の減		→ 現状維持	7,772	/	コピーカウント料の対前年度比の削減		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						5%	32%				A	5%			